

国際ロータリー第2820地区

古河ロータリークラブ週報 32



2022-2023 塚田 晴夫年度 クラブテーマ

「chance to try ～挑戦するチャンス～」



「七福神」河鍋峯斎

2022-2023年度
国際ロータリー会長
ジェニファー・ジョーンズ



イマジン ロータリー

2022-2023年度
国際ロータリー第2820地区
大野 治夫 ガバナー



地区スローガン
enjoy life ～人生を楽しむ～

- 設 立：1966年(昭和41年)7月7日
RI加盟承認 1966年8月30日(754番)
スポンサークラブ土浦南ロータリークラブ
初代会長 井上 延太郎、幹事 岩崎 清
- 事務所：〒306-0234 古河市上辺見2683 阿久津 理
TEL: (0280) 31-6114 FAX: (0280) 31-6104
e-mail: syaro-ak@mh.point.ne.jp
- 例会場：〒306-0023 古河市本町1-3-9
常陽銀行 古河支店3階
TEL: (0280) 32-3131 (代表)
〈臨時例会場〉古河商工会議所
- 例会日：毎週金曜日(第5金曜日は無し)
- 会 長：塚田 晴夫(57代)
- 幹 事：阿久津 理
- 会員数：正会員51名
- 発 行：会報・雑誌委員会 鈴木 敏雄 委員長
e-mail: tosuzuki@kogonet.ne.jp
- 公式HP：https://koga-rotary.org/

第2693回例会 2023年6月2日(金)

本日の例会プログラム

- 月初めのお祝い
- 卓話「塚田年度を顧みてⅠ」
卓話者: 会員組織、会員増強、ロータリー情報、クラブ管理
運営、出席、親睦活動・家族、プログラム、会報・雑誌、
ホームページ 各委員長

次回の例会プログラム 6月9日(金)

- 卓話「塚田年度を顧みてⅡ」
卓話者: 職業奉仕・社会奉仕・青少年奉仕・国際奉仕・
ロータリー財団・米山記念奨学会・会計・SAA・
クラブ戦略・会計監査・米山カウンセラー
各委員長

第2692回 **移動例会「第2回フォーラム2022」**
 2023年5月26日

司会・進行



坪野 潔 パスト会長

幹事報告

阿久津 理 幹事



1. 来週6月2日(金)の第1例会は、古河商工会議所で通常どおり行います。クラブ内規No.24により、6月～9月

までの4ヵ月間は軽装が認められます。(ノージャケット、ノーネクタイ)

2. 古河東RCから「40周年記念式典来訪者歓迎会」への招待が届いております。出席を希望される方は阿久津までお申し出ください。

◎日時：6月10日(土)(記念式典の前日です)
 18時30分～

◎場所：旬おかさと 古河市関戸1214-1

◎会費：5,000円

バス送迎 古河駅東口 18時

委員会報告

出席委員会 小山 仁美 委員長



会員数	51名
出席者数	39名
欠席者数	11名
内欠席免除者数	1名
出席率	78%

親睦活動・家族委員会 鈴木 敏雄 副委員長

来週の例会から、塚田年度を顧みる例会となりますので、各委員長様におかれましては、原稿のデジタルデータでの提出、何卒よろしく願いいたします。

宮内 則雄 次年度幹事



次年度の名簿より、携帯電話番号を入れることとなりました。ご協力ありがとうございました。

ロータリー情報委員会 間下 保 委員長



今週のロータリー情報は「RIの戦略計画」です。(割愛)

海外からのご来訪者様

タイから チャウワイ PDG 御一行 5名
 飯田光孝ガバナー

ネパールから アムリット・ダカル様
 スニタ・ダカル夫人

会長挨拶

塚田 晴夫 会長



皆さんこんばんは、今日はロータリー情報委員会とクラブ戦略委員会それと親睦活動・家族委員会合同の第2回フォーラム開催です。

初めに、古河ロータリークラブの定款・細則の変更について、説明と採択を行います。次に、クラブ戦略計画と会員満足度について、メンバーでもある針谷市長が参加しているので、行政に対してできる奉仕活動について話をさせていただ

きます。その後、アンケート調査を行います。そして、懇親を深めながら意見交換をしていただければと思っています。皆様の協力をお願いして挨拶とさせていただきます。

移動例会「第2回フォーラム2022」

ロータリー情報委員会 間下 保 委員長
 クラブ戦略委員会 森田 一雄 委員長
 親睦活動・家族委員会 前田 美代子 委員長

間下ロータリー情報委員長・森田クラブ戦略委員長を中心に、「第2回フォーラム2022」が、和田家さんにて行われました。

最初の「古河ロータリークラブ 定款諸規定変更について」では、変更になった箇所の説明と採決があり、その中で、①会費に寄付も入れ込んではその意見や（今まで通り）、②メイクアップについて、③職業分類の件や、④出席率についてのご質問・ご意見、そして議論がなされました。

次に、会員メンバーでもある針谷力古河市長より、「古河ロータリークラブが取り組める奉仕活動」というテーマでお話があり、古河市にはロータリークラブを始め、ライオンズクラブさん・古河青年会議所さん・古河商工会議所さんや商工会さんの青年部や女性会等様々な経済・奉仕団体がありますが、とりわけ古河ロータリークラブさんにおいては、多額の寄付をいただいたり、公方公園での植樹、防犯カメラの寄付等、このコロナ禍においては非常に有り難かったとの趣旨のお話がありました。

そして、クラブ戦略と会員満足度を調査するアンケートが行われ、フォーラムは終了しました。

その後、関口哲勇パスト会長の乾杯のご発声で懇親会が始まり、大和田五郎パスト会長の三本締めでお開きとなりました。また、塚田会長と数名の有志で二次会も開催され、とても有意義な時間を過ごすことが出来ました。





ロータリー情報 Vol.32
ロータリー情報委員会 間下 保 委員長

「米山記念奨学会」

日本で最初のロータリークラブを創立した米山梅吉氏の功績を記念して東京ロータリークラブが米山奨学制度を設立しました。日本に留学する学生の中から試験や学校の推薦を経て奨学生となった大学生に月額10万円、大学院生に同じく14万円が1年間クラブの例会に出席したときに贈られます。

振り込みは認められていません。また年2回のレポートを提出しないと受け取ることができません。

日本で約2,300のクラブのうち奨学生は900名弱ですので、世話クラブ希望する寄付額の多いクラブから割り当てられます。

留学生は経済的な支援に加えて、ロータリー会員と積極的に交流し、国際相互理解を深めるとともに、ロータリーの奉仕の心を学びます。皆さん、例会であいさつを交わし、仲良くしてあげましょうね。

○ご意見、ご指摘は間下までお願いします。